

ノロウイルスにご用心!

近年、冬になるとよく耳にするノロウイルス。1年を通して発生しますが、11月ごろから発生件数が増えはじめ、12月から2月ごろが発生のピークです。

ノロウイルスは感染性胃腸炎や食中毒の原因ウイルスで、感染すると、おう吐、下痢、腹痛などを起します。健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどは重症化したり、おう吐物を誤って気道に詰まらせて死亡することがあり、注意が必要です。

◆感染ルート

- ◎ノロウイルスに感染した方が触れた器物(水道の蛇口・ドアノブなど)や食品から感染する場合
- ◎ノロウイルスに感染した方の便やおう吐物などから感染する場合
- ◎ノロウイルスに汚染された食品(カキなど)を食べて感染する場合

◆感染しないための予防法

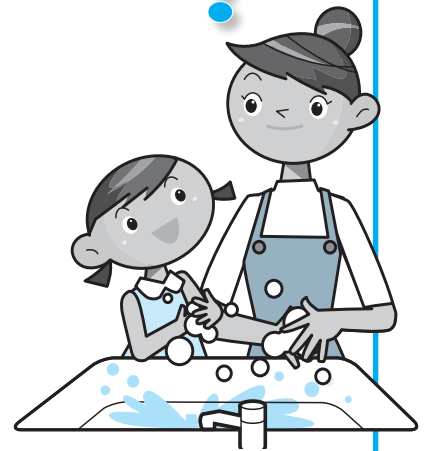
(1) 手洗いをしましょう

感染予防の基本は手洗いです。石けんをつけ、指先から腕まで丁寧にこすりながらよく洗いましゅう。食事の前、トイレに行った後、調理の前、排泄の介助の後、便・おう吐物の処理の後などに行いましょう。

(2) 便・おう吐物の処理を確実に

処理の手順
① おう吐物の処理をする人は、使い捨て手袋・マスクを着用しましょう。

② 便・おう吐物は使い捨ての布やペーパータオルで外側から内側にむけて静かに拭き取り、すぐにビニール袋に入れ密封して処理します。



(3) 便・おう吐物で汚れた床などは

0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液をしみこませた布やペーパータオルなどで浸すように拭き取り、10分程度待つてから水拭きします。

(3) 他の人にうつさないために

下痢やおう吐などの症状がある方は、食品に直接触れないようにしましょう。

(4) 食品からの感染から身を守るために

心配な方は、カキなどの二枚貝を生で食べないでください。調理する場合は、中心部までしっかりと加熱しましょう。また、調理器具は、洗剤を使って十分洗った後、可能なものについては、85℃以上の熱湯で1分以上煮沸消毒しましょう。



市長と「車座集会」を開催しませんか

「市民主権、市民自治」自分たちのことは、自分たちで決める社会に」を目指して!

市では、市民の皆さんと市長との対話を通して、市政に対する市民の皆さんの理解を深めていただき、ご意見や提言を聴かせていただく「車座集会」を開催します。

「車座集会」は、各種団体やグループなどを単位に、おおむね5人から15人程度で開催するもので、テーマは、単なる要望や苦情などの行政相談、特定の個人または団体の権利に関する事項などではなく、これからの市全体または地域のまちづくりの推進に関する事項の中で、あらかじめ決めていただきます。取上げられたテーマについて、市民の皆さんと市長がひざを付き合わせて語り合う会です。開催日時、場所やテーマは、事前に代表者とご相談いたします。お問い合わせ・申し込みは秘書広報課まで。

◆照会先 秘書広報課 (☎ 23-7710)
FAX 23-7744